

Auto ULTIMATE COLOR

Autoアルティメットカラー

A000 / A190 / A230 / A280

見る角度で色変化する、ウレタン樹脂系の特殊偏向パール塗料

一般的な干渉パールでは表現できない特殊偏向パール塗料です。
様々な自動車補修用ウレタン樹脂系塗料タイプに使用でき、幅広い用途に展開が可能です。
また従来品の『Autoマイカベースシリーズ』から、容器を攪拌しやすいプラスチックボトルへ
変更し、さらに環境対応型品の『Autoアルティメットカラー』としてリニューアルしました。
是非、貴方だけのオリジナルカラーを楽しんでみませんか。

特長

- 鮮やかな輝きの
カラートラベル(偏光)塗色
- 幅広い用途への塗装が可能
(AutoD-1ベースHS、Autoスイフト2K、
AutoVトップモナークExcellentへ
混合可能)
- PRTR法に定められた有害物質(鉛・六価クロム・トルエン
・キシレン) および特化則(特定化学物質障害予防規則)
該当物質は配合していません。(2020年3月現在)



用途

車輛(乗用車、大型車、鉄道車輛など)で、
意匠性を必要とする被塗物

設定原色

原色 No.	特長	使用塗色例
A000 レッドゴールド	ブラウンフラップが強いタイプ	ダイハツB68、日産LAC など
A190 グリーンパープル	グリーンフラップが強いタイプ	日産G30、ホンダBG-55Pなど
A230 シアンパープル	ブルーフラップが強いタイプ	トヨタ946、日産G30、LV4、VRN、 ズズキZJ7など
A280 ブルーレッド	バイオレットフラップが強いタイプ	日産LX0、LACなど

※自動車ボディカラーにおいては、上記原色を使用しないと色再現ができないボディカラーがあります。

(2020年3月現在)

大日本塗料株式会社

使用方法(例)

①単独での使用例

工程		AutoD-1ベースHSの場合	Autoスイフト2Kの場合
カラーベース (下塗り)	主 剤	729 ブラック	729 ブラック
	硬 化 剤	AutoHS硬化剤	Autoウレタン硬化剤
	希 釈 剤	AutoウレタンシンナーECO	Autoウレタンシンナー 又は シンナーECO
	混 合 比	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 10 / 60~80	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 10 / 80~100
	フラッシュタイム	60℃×10分 又は 20℃×20分~30分	60℃×10分 又は 20℃×20分~30分
パールベース	主 剤	Autoアルティメットカラー A000、A190、A230、A280各色	Autoアルティメットカラー A000、A190、A230、A280各色
	硬 化 剤	AutoHS硬化剤	Autoウレタン硬化剤
	希 釈 剤	AutoウレタンシンナーECO	Autoウレタンシンナー 又は シンナーECO
	混 合 比	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 5 / 0~30 ※1	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 10 / 0~50 ※1
	フラッシュタイム	10~20分	10~20分
クリヤー ※3	主 剤	Autoブレインクリヤー MX	AutoブレインクリヤーSF
	硬 化 剤	Autoウレタン硬化剤	Autoウレタン硬化剤
	希 釈 剤	AutoウレタンシンナーECO	Autoウレタンシンナー 又は シンナーECO
	混 合 比	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 25 / 10~30	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 20 / 10~30
	乾燥条件	60℃×40分	60℃×40分

②調色配合での使用例 (日産 G30 ミスティブラック 管理番号: 0688-4 の場合)

工程		AutoD-1ベースHSの場合	Autoスイフト2Kの場合
カラーベース	主 剤	カラーベース配合	カラーベース配合
	硬 化 剤	AutoHS硬化剤	Autoウレタン硬化剤
	希 釈 剤	AutoウレタンシンナーECO	Autoウレタンシンナー 又は シンナーECO
	混 合 比	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 5 / 40~60	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 10 / 80~100
	フラッシュタイム	60℃×10分又は20℃×20分~30分	60℃×10分又は20℃×20分~30分
パールベース	主 剤	パールベース配合	パールベース配合
	硬 化 剤	—	Autoウレタン硬化剤
	希 釈 剤	AutoウレタンシンナーECO	Autoウレタンシンナー 又は シンナーECO
	混 合 比	主剤 / 希釈剤 = 100 / 80~100 ※2	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 10 / 90~110
	フラッシュタイム	10~20分	10~20分
クリヤー ※3	主 剤	Autoブレインクリヤー MX	AutoブレインクリヤーSF
	硬 化 剤	Autoウレタン硬化剤	Autoウレタン硬化剤
	希 釈 剤	AutoウレタンシンナーECO	Autoウレタンシンナー 又は シンナーECO
	混 合 比	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 25 / 10~30	主剤 / 硬化剤 / 希釈剤 = 100 / 20 / 10~30
	乾燥条件	60℃×40分	60℃×40分

※1 Autoアルティメットカラー単体でご使用の場合は既調合品のため、通常希釈剤は必要ありませんが、塗装環境や仕上がり具合の調整する場合は、希釈剤を混合する事は可能です。

※2 1液タイプのため、硬化剤は不要です。

※3 使用するクリヤーについては、あくまで推奨するクリヤーを記載しております。その他のクリヤーをご使用の場合には、各クリヤーの塗装仕様に従って塗装を行って下さい。

* 上記の使用方法はあくまで参考例です。被塗物や塗装環境(条件)などに応じて、調整して下さい。

■使用上の注意

引火性の液体で、危険有害情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護メガネ、長袖の作業衣、スリ巻きタオル、保護手袋等。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。

9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取手が外れ、落下事故の危険があります。
- 緊急時の処置
1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

⑥⑦

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせください。

※本製品の内容は予告なく変更することがあります。